

第18回(通算1676回)例会報告	令和6年11月8日(金)	ロータリー財団担当例会
ゲスト	米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん	
出席報告	総会員数56名(計算会員数49名) 欠席15名 出席率69.39% 前々回修正出席率88.68%	
歌/会場	かがやく空	会場: ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30~

会長の時間



2024-25年度

本多英司会長

みなさんこんにちは

今日で第18回目の会長の時間となりました。今まで17回、できる限りクラブのためになるような内容を考えてお話してきたつもりです。そのいくつかでも記憶にとどめていただければ幸いです。

これからもより良いクラブ活動に繋がるよう考え、様々なメッセージを送っていきたくと思っています。

ただ、毎回想いのこもったメッセージばかりだと疲れてしまいますよね。

幸い今日はこのあとしっかりしたスピーチをされる方ばかりですので、今日の会長の時間はちょっと頭を休めて気楽にいきます。

最近、世界・日本・地域の大きな関心事となるイベントは・・・選挙ですね。

先月は国政選挙。今月は、豊橋では市長選と市議選の真ただ中。そして世界の関心事は なんとといってもアメリカ大統領選挙。

今日はアメリカの歴史とロータリーについていろいろと調べてみたのでお話しします。

アメリカは、1776年(248年前)7月4日、イギリスからの独立を宣言しました。

初代大統領は、ジョージ・ワシントンです。今回の大統領選は第47代の大統領を決める選挙です。

シカゴにロータリーが設立された1905年の大統領は、26代セオドア・ルーズベルト(歴代ルーズベルトは二人いるので第2次大戦時のルーズベルトではありません)。クラブ最年長の牧野さんが生まれた年の大統領は、第31代フーバー大統領(ロータリアン)。ちなみに私が生まれた年は第36代ジョンソン大統領(ロータリアンではない)。ゴールデンRCが誕生した1988年は40代レーガン大統領(ロータリアン)でした。

現在のアメリカ大統領は46代ジョセフ・バイデン氏。47代はトランプ氏。いずれもロータリアンではありません。

ロータリー設立1905年以降、現在2024年まで119年。その間21人の大統領がうまれました。そのうちロータリアンは、13人です。119年間で78年間(約3分の2の期間)がロータリアン大統領でした

ロータリアン大統領を紹介すると、

- 28代 大統領 ウッドロー・ウィルソン バーミンガム RC (共和)
- 29代 大統領 ウォレン・D・ハーディング ワシントン DC RC (民主)
- 31代 大統領 ハーバート・フーバー プラザ RC (民主)
- 32代 大統領 フランクリン・D・ルーズベルト オニバル RC (共和)
- 33代 大統領 ハリー・S・トルーマン インディペンデンス RC (共和)
- 34代 大統領 ドワイト・D・アイゼンハワー アビリントン・ゲティスバーグ・ニューポート RC (民主)
- 35代 大統領 ジョン・F・ケネディ ハイアス RC (共和)
- 37代 大統領 リチャード・ニクソン ウッティア RC (民主)
- 38代 大統領 ジェラルド・R・フォード グラントラピッズ RC (民主)

- 39代 大統領 ジミー・カーター アメリカス RC (共和)
- 40代 大統領 ロナルド・レーガン パシフィック・リセズ RC (民主)
- 41代 大統領 ジョージ・ブッシュ ヒューストン RC (民主)
- 43代 大統領 ジョージ・W・ブッシュ ワシントン DC RC (民主)

なんとワシントンDCロータリークラブは二人の大統領を輩出しています。ちなみに13人のロータリアン大統領の内、共和党5人・民主党8人でした。

大統領選について調べていたら、政治とロータリーのテーマはとても奥深いですね。

I serve と We serve の論争があって、ロータリーとライオンズ。ロータリーはフーバー氏を推していたとか、ライオンズはルーズベルト氏を推していたとか。この時は結局ライオンズが押すルーズベルト氏が大統領になって、ポールハリスの弟・ギレナルド・ハリス氏がライオンズに鞍替えしたお話とか・・・。また機会がありましたらロータリーの歴史としてご紹介したいと思います。

大統領に注目しましたが、その他にもディズニー・エジソン・カーネルサンダーもロータリアンでした。

日本人に有名な米国人、ダグラス・マッカーサーは、名誉会員として東京RCに所属していたそうです。

アメリカの大統領は世界に及ぼす影響が大きいので、世界中が注目していますが、どちらが選ばれたにせよ（今回はトランプ氏のようなのですが）、ロータリーの大きな目的でもある、世界が平和でいられるよう、微力ではありますが、意思をもって活動していかなければいけないと思います。

今日のお話は、いろいろな資料を調べてお話しましたが、もし解釈が間違っていたら、すみません、ご容赦ください。

以上、会長の時間でした。ご清聴ありがとうございました。

米山奨学金贈呈

米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん



入会記念日祝い

太田和彦会員



ロータリーの友読みどころ



金子通信雑誌委員長

皆さんこんにちは。
「ロータリーの友の読みどころ」を紹介させていただきます。
11月はロータリー財団月間について主に世界インターアクト週間について特集となっております。

初めに**横組み 5P**を御覧下さい。RI 会長・ステファニーA.アーチック様のメッセージ。

ロータリーの大きな強みの一つは、会員が一体となって永続的な変化を生み出す力。そしてロータリー財団は変化という夢を実現させるのを支えます。「ロータリーのマジック」はふいに現れるものではなく、新会員を迎えるたび、プロジェクトを終えるたび、財団に寄付するたびに生み出されるのです。グローバル補助金・地区補助金・財団についても述べられております。

横組み 7P～11p

「ロータリー財団・始まりと今」では財団の父・アーチ・クランプについて～アーチ・クランプ・ソサエティについて。

横組み 12・13P. 寄付総額とその使われ方の特集となっております。

横組み 16・17P. 「日本初インターアクトクラブの強み」仙台育英学園インターアクトクラブが紹介されております。

横組み 20P～25p. 百人百様の「マジック」、全国からマジックを仲間に伝えてみては如何だろうか。8件のマジックが紹介されております。

横組み 26・27p. よねやまだよりの新シリーズとして、日本に暮らす米山奨学生たちの声が語られております。

縦組み 4P～8p. 財団奨学生を経験された津田塾大学学長の高橋裕子様の特集。新五千円札の顔となった津田塾大学の創立者・津田梅子氏を仰ぎ、若い世代こそ大学院へ進学し海外留学を視野に入れ自分の可能性を常に開きキャリアパスは長い視野で考えてほしい。また財団奨学生の制度を生かし高い教育を求めて頂きたいと述べています。応援の気持ちとしてナイチンゲール氏から津田梅子へ。母から自身への贈り物についても語られています。

縦組み 9P～12P. 「この人訪ねて」ではニューヨークと香港で長く暮らし公私合わせて 20 カ国以上訪れ、日本の礼儀作法の良さ・伝統文化を海外に発信されている七條公光子様の特集です。

縦組み 16P～19P. 「友愛の広場」では雑誌委員会の挑戦に共感いたしました。

縦組み 20P. 「卓話の泉」では新紙幣の偽造対策として8項目の偽造対策が掲載されております。

縦組み 21P. 「ロータリーあるある相談室」家族の為、ロータリーの意義についての相談が掲載されております。

以上、「ロータリーの友の読みどころ」でした。皆さん是非御一読願います。

報告「グローバル補助金事業」



村松 光国際奉仕委員長

■現地視察成果報告

- ・2024.8.17～8.23 ブータン王国へグローバル補助金事業のための現地視察に行きました。
- ・相手先ティンパーRC（会長、幹事、担当者）との連携強化ができました。
- ・ティンパーRCとプロジェクトスケジュールについて情報共有できました。
- ・ティンパーRCの担当者（Lam Dorji）との人間関係が構築できました。
- ・ティンパーRC側のグローバル補助金についての理

解度（申請・報告義務）が確認できました。

- ・支援予定地区（ワンチャン村）の現状を把握しました。
- ・JICAからアドバイスをいただき、協力関係を構築しました。
- ・ブータン王国 経済産業省の元幹部の方との協力関係が構築できました。
- ・2025.5 末～6 末の実施を目指していきます。一緒にブータンへ行きましょう。

ロータリー財団担当例会 ーロータリー財団を学ぼうー



杉田和俊ロータリー財団委員長

こんにちは。ロータリー財団委員長の杉田です。本日は、11月のロータリー財団月間に因み、「ロータリー財団を学ぼう」というタイトルで、国際ロータリーのロータリー財団についてお話いたします。実は、本年度の地区ロータリー財団委員会の方針が変わりました。昨年まではクラブが要請すれば、地区より委員会メンバーを派遣し、卓話して頂くことが出来たのですが、今年からは派遣しないことになりました。おそらく、委員長が卓話することで委員会への理解を深めようというのが狙いかと思いますので、その趣旨を尊重し委員長卓話と致しました。本日の卓話内容については、去る9/25に「卓話の為の研修会」が地区主催にて開催され情報を頂きましたのでその情報を一部利用しながら責務を果たしたいと思っておりますのでよろしくお付き合いの程お願い致します。また、当クラブでは、直近二年連続で地区補助金を活用し、本年度も保永社会奉仕委員長を中心にその事業が来週実施され、さらにグローバル補助金を活用したブータンでの事業も村松国際奉仕委員長が中心となって着々と準備が進行しているようです。この地区補助金とグローバル補助金は我々が3年前ロータリー財団への寄付したものが財源となっておりますので、そのようなことも含めて会員の皆様にご理解頂けるようお話致しますので宜しくお願い致します。

まずは、ロータリー財団とは何なのか？ についてお話したいと思っております。ロータリー財団は、「国際ロータリーのロータリー財団」というのが正式名称です。ロータリー財団の構成員は、米国イリノイ州の非営利法人国際ロータリーです。国際ロータリーは、わたしたちの会費で運営されていますが、ロータリー財団は、わたしたちからの寄付のみで、運営・活動がなされています。国際ロータリーとロータリー財団の資金の違いを説明すると、本年度の場合、国際ロータリーは、人頭分担金額が78.5ドルですので、世界の会員を113万人とすると、8,870万ドルの収入となります。一方、ロータリー財団、収入としては、2022-23年度は、3億6,650万ドルの寄付が寄せられたそうです。

では、ロータリー財団の本質についてお話していきま

す。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。それに対して国際ロータリーの使命は、奉仕と親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進するとなっています。両者ともに国際理解と親善を目的としています。まとめると、「ロータリー財団とは、ロータリークラブおよび地区を通じて実施される承認された人道のおよび教育的活動の支援のために寄付を受け付け、資金を分配する団体です。ロータリー会員は会費（人頭分担金）を通じて国際ロータリーを支援し、寄付を通じてロータリー財団を支援しています。世界の地域社会を少しずつ変えていく事ができる、ロータリアンが所有する財団です。」ということになります。

次に、なぜロータリー財団が生まれたのか？ ロータリー財団の歴史についてお話しします。1917年、アトランタで開催された第8回ロータリー年次大会で、当時のRI会長アーチ・クラフが「世界でよいことをするための」基金の設置を提案したことに始まります。アーチ・クラフという人は、クリーブランドRCの4代目会長（1913-14年）としても活躍し、『寝ても覚めてもロータリー』と自称するほどロータリー活動に打ち込んだそうです。（いわゆる「ロタ吉」）クラブ会長として最後の演説で『クラブが今後多くのことをできるように、緊急基金を設けよう』と提案した。一言で言えば、大きな活動をするためには基金（お金）が必要だと言ったそうです。アーチ・クラフは、会長として、理事会に基金設立の提案をしたが、全く支持を得ることは出来なかったにも関わらず、自身の思いが強かったのか、1917年アトランタでの大会で、このプランを大勢の前で披露します。『我々は今年、ロータリーのために基金を作る可能性について、組織に呼びかけた。諸所の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善、教育、そのほかの社会的分野において、世界でよいことをするための（“doing good in the world”）基金を作るのが極めて適切であると思われる』しかし、このクラフの呼びかけに対する周囲の反応は、全くの無関心であったと言われています。その理由は二つ。第1に、国際ロータリークラブ連合会という団体の分を弁えなければならない。連合会を作ったのは個々のロータリークラブです。クラブのお陰で連合会が出来たのであるから、連合会がロータリークラブの権限を侵害することは許されない。第2に、ロータリークラブは、連合会に【世界でよいことをするための基金】の管理など認めたことはない。にもかかわらず、連合会の会長たるものが連合会の理事会の決議も得ないで独断専行をもってこのような基金の設定を提唱するなど絶対に許されない。これが当時のロータリーの考え方でありました。したがって、基金の提唱はしたが金は集まらない。そこで、困ったのが次年度の国際大会のホストであったカンザスシティRCであ

ります。『我々は、ロータリーの真髄に忠実なるが故に、このような原理に反する金を出したくない。しかし、金を出さないと、議案が否決されて、会長が赤恥をかく』となる訳です。そこで、当時、退任する RI 会長に、功労に対する感謝の品をプレゼントする習わしがクラブにあり、クランプ会長への贈答品の購入代金に余剰が出たカンザスシティー RC は 26 ドル 50 セントをロータリー本部に送り、クランプ会長が提案した基金に入れるように要請しました。今の貨幣価値に換算すると 536 ドル、日本円に換算すると約 75,000 円程度のものでした。この時にポール・ハリスが言ったそうです。『ロータリー運動の中で色々の理論はある。しかし、神様でない者が、理屈を言ったり実践したりするのであるから、どれも満点のものはない。そこで、自分は、ロータリー運動の生みの親として、善意で提唱され、善意で実在するに至ったものならば、例え原理的には間違っている、その因縁は大事にしなければならない。正しいとは言わない。しかし、ロータリー運動史上、実在するに至った以上は大切にしよう』これは、ポール・ハリスのロータリー寛容論の一つの現れであります

しかし、依然として金は集まらずに 1927 年まで国際ロータリー理事会が預かるという形になりました。国際ロータリー理事会は、この基金に金が集まるようにする方法がないかと考えた時に、アメリカの国内税法上の免税措置に着目します。アメリカ国内税法上は、民間の善意を社会福祉の育成のために出した金は、企業の損金扱いにしてくれるという特例があります。そのためには、アーチ・クランプの基金だけでは駄目で、これを財団制度にすることで、その特例が適用されるそうです。そこで、国際ロータリー理事会としては、このクランプの基金を財団制度にすれば、寄付金が増えると考えたわけで、クランプが提唱してから 11 年後の 1928 年にロータリー財団が設立されます。

その後、寄付が集まりだした理由は何かと言えば、ポール・ハリスが亡くなったことが大きく関係していると言われています。1935 年以降、ポール・ハリスは、第 2 次世界大戦の勃発を予防するために、若者に国際感覚を育成し、国際理解のためにロータリー財団に百万ドルを集めて奨学金を支給しよう。と呼びかけますが、金は依然として集まりません。結局、第 2 次大戦は勃発し、そして、戦後の 1947 年、ポール・ハリスがこの世を去ります。その時に、残されたロータリアン達が考えたのは、『ロータリーの生みの親ポール・ハリスはあの世に去った。しかし、彼の死を無にしないためには、彼の志を受け継がなければならない。そのためには、彼があれば念願をもって育てようとした「国際理解と親善と平和」、「ロータリー運動の国際性」、これは疑う余地もない。したがって、ロータリー財団に募金をしよう』というスローガンになったそうです。このようにして、あれだけ忌み嫌われたロータリー財団が、ポール・ハリスの死を契機として、一躍、ロータリー国際奉仕の分野における檜舞台に立つようになりました。

続いては、ロータリー財団のプログラムについてお話しします。ロータリー財団のプログラムには、大きく分けて 3 つあります。一つ目が「ポリオプラス」世界のポリオ根絶のための財団の最優先項目です。二つ目が「ロータリー平和フェロー」国際関係・平和・紛争解決とその関連分野で学ぶ学生への奨学金です。三つ目が「補助金プログラム」地域社会に貢献するロータリアンの活動を支える活動です。ここでは、補助金プログラムについてお話しします。

財団の補助金プログラム、財源は冒頭でもお話したとおり、わたしたちからの寄付金です。

その寄付金を、どのように奉仕活動に活かすのか、と言うと、シェアシステムというスキームによって、世界中で活用できるようになっています。財源は 3 年前の年次基金寄付と、恒久基金の運用益の一部です。公平に透明性をもって有意義に活用するためシステムです。地区補助金は一ロータリー年度につき 1 回、地区で一括して本部に申請を行います。当地区では、2022-23 年度より、クラブの 3 年前の年次基金寄付額の、23.75%までが申請可能額となりました。さらに、2023-24 年度からはクラブの拠出金がなくても申請可能となっています。承認されれば、地区に一括して補助金が入金され、クラブに振り込まれます。そこから事業をスタートすることができますようになります。一方グローバル補助金は、後ほどお話しますが、ロータリーの重点 7 分野に則した人道的プロジェクト、職業研修チーム、奨学生に使用することができます、いつでも申請が可能です。クラブ拠出金の 8 倍まで地区財団活動資金を申請することができます。

では、地区補助金についてお話していきます。地区補助金は比較的小規模で、短期間のプロジェクトを支援地元や海外で、今すぐ必要とされる支援に取り組むとあります。大切なのは、ロータリー財団の使命に沿って、ロータリー会員が積極的に参加することです。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。事業申請および実施にあたっては、・特定の人・団体・地域社会に対する継続的または過度の支援 ・募金活動 ・ロータリー行事に関連する経費 ・受益者や協力団体への使途無指定の現金寄付 には、補助金は使用できませんので、十分な注意が必要です。この地区補助金は、比較的簡単に申請できる代わりに、どんなに頑張っても 3 年前の年次基金の寄付総額の 23.75%しか補助金が貰えません。つまり 3 年前に総額 84 万円の年次寄付をしていたとしても、20 万円しか戻ってこない訳です。地区に言わせれば寄付したお金が「戻ってくる」のではなく、「使う権利がある」と理解することが大切だと言うのですが、お世辞にもコストパフォーマンスが良いとは言えません。勿論、ロータリー財団が残りの 4 分の 3 で、「世界でよいことをする」ために使用している訳なのでコストパフ

パフォーマンスで解釈すべきではないというのはわかるのですが、自分としては腑に落ちていません。

つぎにグローバル補助金についてです。グローバル補助金は、・人道的プロジェクト ・職業研修チーム ・奨学金 に使用できます。使用要件は、地区補助金と同様に、ロータリー財団の使命に沿っていること、ロータリー会員が積極的に参加することに加えて、・2カ国以上のクラブ・地区が参加すること ・最低予算3万ドル以上であること ・持続可能性を担保すること ・測定可能であること です。グローバル補助金の活動は、①受益社会の人々がサポートしていること、②ロータリー会員が主導すること、③測定可能な結果を残すこと、④補助金を使い尽くされた後も地域社会が自力で持続していけるもの、であることが重要です。例えば、水に困っている地域に、井戸を掘って水を確保し、各家庭に水量計を設置して、料金をいただくことでメンテナンス費用を生み出す、というように、持続可能性を担保することです。ロータリーのすべての奉仕プロジェクトはこれらの7つの分野を中心としています。グローバル補助金による人道的プロジェクト、職業研修チーム、奨学金はいずれも、この重点分野の少なくとも一つにおける特定の目標を目指すものであることが条件です。地区補助金はコストパフォーマンスが悪いと言いましたが、それが故に寄付総額が少ない当クラブが目指すのは、グローバル補助金だと私が会長時代にグローバル補助金に挑戦出来るよう勉強する例会を企画するように頼んだことがあります。グローバル補助金の財源は、地区補助金と同じように3年前の年次基金総額の23.75%ではありますが、地区補助金と違うのは、クラブの寄付総額に関係なく、上限はありますがクラブ拠出金の8倍までが地区財団活動資金(DDF)から、更にその額の80%が、図の右側に当たる国際財団活動資金(WF)から上乘せされます。予算例です。グローバル補助金としてのDDF(地区財団活動資金)を申請するためには、海外相手国内のパートナーRCと共に、必ず必要となるのがクラブ拠出金です。例えば、クラブ拠出金を\$5,000(約75万円)とした場合、まずその8倍となる\$40,000が地区から、仮にパートナー地区に\$1,000支出してもらうとすると、その合計\$41,000の80%となる\$32,800がWFから上乘せされ、補助金総額は\$78,800(約1,200万円)となり、クラブ拠出金の16倍前後の補助金が使えることとなります。少ない元手で大きな事業が出来る訳ですから、我々のように総寄付額の少ないクラブにとっては、魅力ある補助金だと言えます。

私が会長時代に会長挨拶で度々引用させて頂いた佐古亮尊氏はこう言っています。『ロータリー財団には2つの特徴があります。奨学金を出す財団制度と言うのは本来財団の所在国に全世界の各地からやってくる有意義な青年の教育事業に対してお金を出すものです。だからアメリカのロックフェラー財団、フォード財団など、全世界の各地、どこでも良いのですがアメリカに来る有意義な青年に奨学金を出すものです。だけどロータリー

財団は全世界のロータリークラブの共有の財産ですから、どこの若者がどこの国にいてもいい、有意義なものに対してお金を出すというもので、こんなのはロータリー財団だけです。日本の留学生がアフリカに行っても、アフリカの留学生がフランスに来る、フランスの留学生がアメリカに行く、こういう有意義な留学計画にお金を出すのはロータリー財団だけしかありません。これがロータリー財団の特徴の第一です。(中略)それから財団と言うのは基本財産を使つてはなりません。お金を貰って、その基本財産から事業を執行致しますと、株式会社と言うとタコ配当になるわけでありまして。それでは財団の持続性がなくなります。ですから、財団と言うのは基本財産は固定して、その運用利息内で事業を執行するものです。ところがロータリー財団は毎年の基金を全部使ってしまう。それと言うのもロータリー財団にあっては基本財産は全世界のロータリアンの存在です。それらのロータリアンが出すお金が即ち運用利息と同じだと言う事です。要するに元本が無いと言う事です。ないのに仕事をしたいから、元本なしでも仕事をやる為の解釈が、全世界のロータリアンが基本財産で、そこからでるお金が運用利息だから全部使っても良いと言う取り繕いです。(中略)しかし、やっていることは極めて有意義なのです。だからお金を出していただきたいと言う事です。これが第二の特徴であります。しかし、ロータリー財団にお金を寄付するとそれが知らず知らずに国際奉仕の実践になるんだ、と言うとすればそれは間違いです。ロータリー財団(への寄付)は国際ロータリーレベルに於けるニコニコ箱だと考えれば宜しいでしょう。ニコニコ箱は冠婚葬祭など記念すべき事を記念して、浄財をクラブが何か事業を行うに先立って預託して置くというものであります。金銭の預託制度でして、奉仕の実践とは何の関係もありません。但し、有意義な奨学生にロータリー財団の奨学金が与えられるなら金を出しましょうと言う風に、お金を出すと共に地域社会の有意義な若者にロータリー財団の奨学金が貰えるように努力をする事で、ロータリー財団への寄付が国際奉仕の実践になって行くでしょう。(略)私にとっては腑に落ちる話ですが、皆さんはどうでしょうか?

こちらは当クラブの昨年度の寄付実績です。お手元の寄付額一覧表もご覧ください。

その資料によれば、年次基金が一人当たり90ドル、ポリオプラスが一人当たり20.83ドル、恒久基金をされた方はなく0ドル。ゴールデンの寄付総額は地区内84クラブ中75位だそうです。これを見て皆さんはどのようにお感じになりましたでしょうか。私はこの表記に違和感を感じています。この年度に寄付された方のほとんどは\$150と\$30の\$180を寄付されていると思います。私もそうです。ゴールデンでのロータリー財団へ寄付は強制ではなく、各会員の自主性に任せている訳なので、もし表記するなら、「55名中33名である60%が寄付され、\$4,950(150円レートで)742,500円(という決して少なくない金額)が寄付された」とすれば良いのでは

と思ってしまうかもしれませんが皆さんはどうお考えになりますか？

そんなことを言いながら、今週皆さんにご案内しておりますロータリー財団への寄付ご協力のお願いです。本年度は目標額を180ドル(年次基金:150ドル、ポリオプラス基金30ドル)として27,540円(円-ドルレート\$1=¥153)を11月22日(金)までに指定口座へのお振込をお願いします。

最後になりましたが、ロータリー財団への寄付を国際ロータリーレベルに於けるニコニコ箱と考えて頂き、今後も寄付にご理解とご協力を頂くと共に、補助金を活用して、困っている人達を笑顔する活動を、そしてゴールデンらしさというブランドをクラブ全員で作っていきましょう。ご清聴ありがとうございました。



報 告

クラブ・ゴールデンカップ

- 11月7日(木) 葛城 CC
- 優勝 今川明彦会員
- 準優勝 鬼頭秀幸会員
- 3位 村松 光会員
- ベストプロ賞 本多英司会員
- BB賞 三輪桂司会員

今川明彦会員



★ニコボックス

- 本多英司・鬼頭秀幸: 杉田ロータリー財団委員長の卓話です。よろしくお願ひ。
- 太田和彦: 入会記念日をお祝い頂き。
- 金子通信: ロータリーの友読みどころを発表させて頂き。
- 村松 光: ブータン視察の報告をさせて頂き。
- 杉田和俊: 担当例会にて卓話させて頂き。
- 保永真生: 11/17(日)はのんほいパークで社会奉仕担当事業です。よろしくお願ひ。
- 山本雅久: ゴールデンカップ 開催ありがとうございました。所要の為欠席させて頂き。
- 高井龍雄: 会長代行がしっかり参加しております。
- 今川明彦: 代表幹事もしっかり参加しております。
- 岡本久永: ゴールデンカップで今川会員、三輪会員に大変お世話になりありがとうございました。

- 本多英司: ゴールデンカップでベストプロ賞を頂き。天気もメンバーも最高でした。
 - 鬼頭秀幸: ゴールデンカップで運がいいのか悪いのか2位になりました。楽しかったです。
 - 今川喜彦: ゴールデンカップでハッピーに恵まれ優勝でした。岡本さん三輪さんありがとうございました。
 - 村松 光: ゴールデンカップ 疑惑の3位入賞! 石原会員の刹那さ身にしみます。
 - 三輪桂司: ゴールデンカップでBB賞ありがとうございました。カレーにとろろ入れるとおいしいです。
 - 山口幹夫: 例会参加の支援に感謝します。
 - 鵜殿健次: ゴールデンカップで会計が安いので驚いたのですが、本多会長が飲み物代を払ってくれました。ありがとね!! がんばれ、杉田ロータリー財団委員長!
- 青木一臣ニコボックス委員長

★幹事報告

- ・浜松 RC よりバナー、ロータリー希望の風奨学金に支援へのお礼状、ガバナーノミニー・デジグネート選出のご報告が届いております。

★他クラブの例会変更

- 11月21日(木) 豊 橋RC TEC 報告会
- 11月22日(金) 新 城RC 家族会のため
- 11月25日(月) 豊橋南RC クラブフォーラム
- 11月26日(火) 豊橋北RC クラブフォーラム
- 田原パRC 見学例会(サイン無)
- 11月27日(水) 豊橋東RC クラブフォーラム